

# 平成30年度予算の 基本的考え方

直近の内閣府月例経済報告によると、景気は緩やかに回復しているとされており、

本市の平成30年度の市税収入も、法人市民税を中心に増収を見込んでおりますが、地方消費税交付金が税制改正によって大幅な減収になるなど、税・各種交付金などの全体では微増にとどまる見通しです。

一方、歳出面では、民間保育園の定員拡大を反映した給付費の増、高齢化の進展に伴う介護保険、後期高齢者医療特別会計への繰出金の伸び、医療扶助費ほかの生活保護経費の増など社会保障関連経費の増加が続いております。これに加えて、市役所本庁舎の耐震化・長寿命化対策やプラスチック類資源化施設の建設など、大規模な公共施設の整備に取り組む必要があります。

このため、平成30年度予算は、新規経費の重点化と経常経費の精査を行い、「第5次基本構想・基本計画（2020プラン）後期基本計画」と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」による施策・事業を中心に、限られた財源を重点的かつ効果的に配分することを基本に編成いたしました。

## 平成30年度予算の概要

ID 1005067

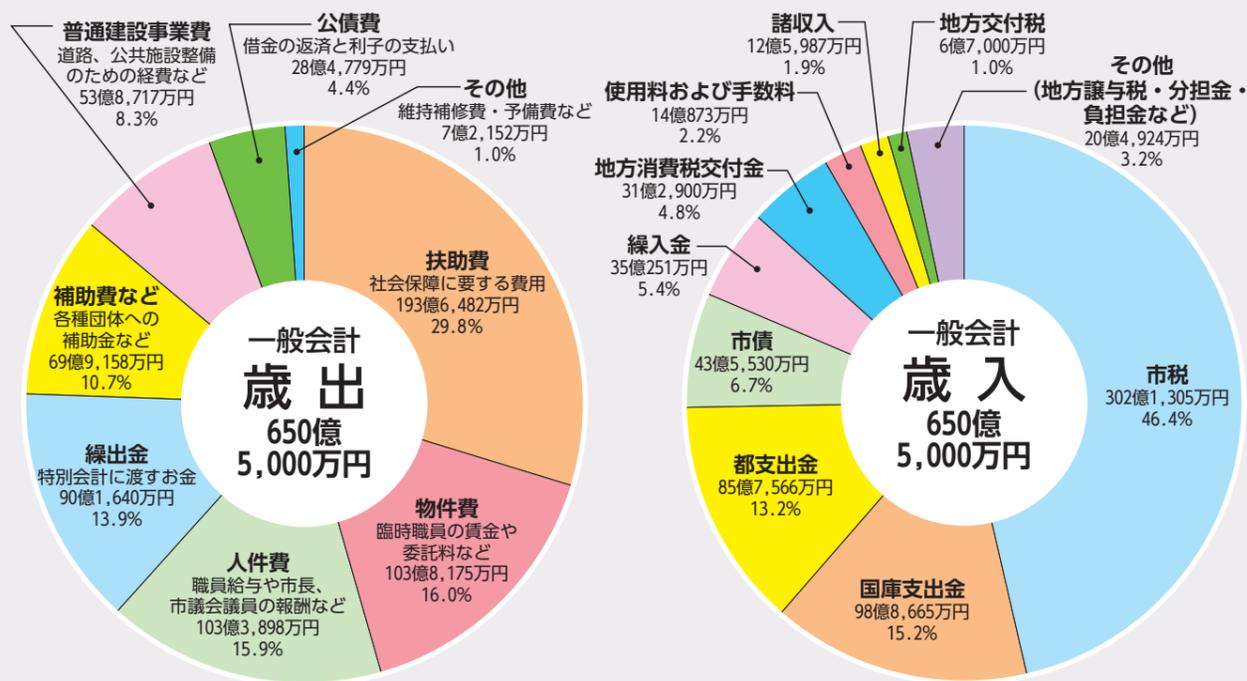
### ■一般会計 650億5,000万円(前年度比6.2%増)

#### 【歳出】

- ・扶助費は保育所の定員拡大や生活保護経費における高齢化の進展などから増加
- ・普通建設事業費は本庁舎の耐震改修工事やプラスチック類資源化施設建設工事の本格化などから増加

#### 【歳入】

- ・市税は法人市民税の動向などから増収の見込み
- ・税制改正に伴い地方消費税交付金などが減少
- ・前年度に引き続き、普通交付税の交付団体となる見通し
- ・普通建設事業費の増加に伴い国都支出金や繰入金、市債が増加



※金額・構成比は表示単位未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります

### ■特別会計 531億3,168万円(前年度比4.5%減)

#### 【国民健康保険特別会計】

保険制度の変更に伴う新たな財政運営の仕組みにあわせた予算立てをしたことなどから、前年度比27億7,482万円(14.2%)の減

#### 【介護保険特別会計】

高齢化の進展による保険給付費の増加などから、前年度比4億7,941万円(3.7%)の増

ID 1002622

5月5日は祝日のため土曜窓口業務を休止します。なお、コンビニ交付(庁内のコンビニ交付機を除く)は通常通りご利用いただけます。

**休止する窓口** 市民窓口課、豊田駅連絡所、七生支所、納税課、保険年金課、市民相談窓口  
**問** 市民窓口課(☎514-8206)

### 構想・計画・方針

HP 市政情報

### 第3次日野市立図書館基本計画を策定しました

ID 1008003

公募市民、学識経験者、行政で構成する策定委員会で検討された第3次日野市立図書館基本計画が策定されました。この計画は、「本と出あい、人と出あい」の「知のひろば」が地域の文化を創ることを目指した図書館運営の方向性を示したものです。内容は、市内各図書館、市HP、図書館HPをご覧ください。

計画期間 平成30年度から5年間  
 問 中央図書館(☎586・0584)

### 第3期日野市高齢者福祉総合計画を策定しました

ID 1007949

いつまでも安心して暮らせるまち

を目指し、市の高齢者福祉施策について定める「第3期日野市高齢者福祉総合計画」を策定しました。計画策定は、市民、専門家、関係団体などの意見を反映するため、パブリックコメントを行い、介護保険運営協議会において、審議・検討しました。内容は市役所2階高齢福祉課、七生支所、豊田駅連絡所、市内各図書館、市HPをご覧ください。

計画期間 平成30年からの3年間  
 問 高齢福祉課(☎514・8495)

### 日野市男女平等推進委員を募集

ID 1008370

日野市における男女平等施策について調査検討を行い意見を述べていただきます。

任期 7月～平成32年6月※年4回  
 程度会議開催予定  
 対象 20歳以上の市内在住・在勤・在学者  
 定員 4人

申込 4月26日(木)(必着)までに〒191-0062多摩平2の9多摩平の森ふれあい館内男女平等課(☎584・2748) danijo@city.hino.lg.jp)へ  
 郵送、ファクス、Eメールで。作文「地域において、男女があらゆる分野でともに参画するために必要なこと(400字程度)、住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、電話番号を記入  
 問 男女平等課(☎584・2733)

## 旭が丘地区センターがリニューアルオープン

ID 1008018

4月、旭が丘地区センターの建て替えが完了し、リニューアルオープンしました。この施設は、旭が丘地域の人々の「たきびのような暖かいつながり」を育むことを目的に、地域社会に必要な支え合いの居場所を創出する施設です。今号では、施設の特徴と今後の取り組みについてお知らせします。

問 地域協働課(☎581-4112)

### ■施設概要■

名称 旭が丘地区センター  
 所在地 旭が丘5-1-1  
 電話 514-9229  
 利用時間 9:00～21:30

休館日 年末年始(12月29日～1月3日)

使用料 無料※日野市民以外は有料

受付時間 毎日9:00～17:30※6～8月は19:30まで

申込 毎月1日9:00から施設内にある旭が丘中央公園管理事務所まで翌月分の申請可能

### ■施設の特徴■

**内装** 多摩産材の無垢材を使ったぬくもりのある内装(集会室壁、げた箱)

**ラウンジ** 異聖歌などの地域文化を発信するスペース(展示棚)、住民と首都大学が協働で作成した地域交流が進む本棚と椅子

**テラス** 公園に面した大きなテラスは、イベント時に舞台として活用可能

### ■新しい取り組み■

- 移動図書館ひまわり号が地区センターのテラスと一体となり、地区センターが地域の図書館になります。本の貸し出しとともに、地域の方々による子供たちへの本の読み聞かせなども行います。

日時 第2・第4水曜日10:00～12:00

- (社福)東京光の家との連携
  - ・旭が丘中央公園の清掃を障害者が担います
  - ・地区センターで、東京光の家スタッフが同施設やテニスコート・グラウンドの予約と受け付けを行い、利便性が向上
  - ・移動図書館の日に(社福)東京光の家のカフェ「カン」が出張。障害者が地域交流を創ります

